

しめ縄が紡ぐ地域学校協働活動・地域異世代交流・伝承文化活動

公民館名	白砂公民館	人口（令和2年12月）	266人
		世帯数（ 〃 ）	118戸

1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと

地域学校協働活動の中で最も大変なしめ縄づくり。大切な日本文化ゆえに、年末にもなると各地域でも異世代交流として行われますが、人材不足と材料準備に時間がかかり、少しずつ姿を消しているのが現状でしめ縄づくりそのものが地域課題の一つです。ましてや、学校との活動になれば、対学校、対ボランティアと細やかな連絡調整が必要なおうえ、材料準備も相当時間がかかることから、令和2年度は、一時的に集まるより準備を兼ねて手習いし、ボランティア自身が地元で活用する準備を併せて行う手法を取り入れてみました。

今後も可能な限り、情報共有しながら楽しんでもらえる後継者育成を続けていきたいと思えます。

2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例



6月～11月の半年間、毎月1回集まり順序だてた反復練習と準備を行いました。

派手さがなく、シンプルなしめ縄なので丁寧な編み方・工夫点を講師から伝授。



三隅小での活動。「子供達に楽しんでもらいたい。」との思いで支援に入られました。



伝統のしめ縄作りには、地域住民の学びと活動の好循環が見られ、地域異世代交流・伝承文化活動といった地域活動が三隅小学校との地域学校協働活動へと発展しています。